

考査項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考査項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
施工状況	施工管理			施工計画書が工着手前に提出され、工事運営上、必要とされる項目が記載されているとともに、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。
				出来形管理計画が作成され、出来形管理値等の記載があり、管理値に基づいた適切な管理が行われている。
				品質管理計画が作成され、品質管理項目の記載があり、項目に応じた適切な管理が行われている。
				工事材料等の品質に影響しないよう保管状況が適切である。
				工事関係書類の整備が適切に行われている。
				施工計画書の記載内容と現場施工方法及び現場管理状況が一致している。
				施工図等に作成に当たり、関連工事と調整を行い、現場条件を反映している。
				社内検査が計画的に行われ、検査時における指摘事項が記録され、適切な是正が確認できる。
				下請けへの引取り検査が計画的に行われ、検査時における指摘事項が記録され、適切な是正が確認できる。
				建設廃棄物の処分及び建設副産物の再利用への取組が計画的かつ適切に行われている。
				その他：
				その他：
		その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	出来形			出来形管理計画に定められた出来形管理が不足なく実施されており、当該管理に関する管理記録が適切に作成されていることが確認できる。
				出来形に関する測定等について、工事写真による管理が行われ、管理記録と工事写真の内容が一致していることが確認できる。
				出来形管理方法に関して、チェックリストを作成し、現場条件に合わせた管理が行われていることが確認できる。
				出来形管理計画に管理値等の具体的な数値が定められており、当該管理値に基づいた管理が行われていることが確認できる。
				製品、機器等の承諾図が適切に作成されており、設計図書を満たしていることが確認できる。
				現場条件を反映した上で施工図が作成されており、設計図書を満たしていることが確認できる。
				設計図書において個数計上されている項目の数量調書を作成しており、設計図書と相違がないことが確認できる。
				出来形管理報告が適切であり、設計図書を満たしていることが確認できる。
				施工後に不可視となる部分（地業、基礎配筋、埋設配管敷設等）の出来形が不足なく、工事写真として撮影されており、工事写真からその状況を確認することができる。
				解体又は撤去について、撤去対象物の撤去範囲が工事写真等から確認できる。
				産業廃棄物処分に係るマニフェスト等が番号等により適切に行われており、マニフェストと管理状況が整合していることが確認できる。
				その他：
				その他：
		その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象		
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 建築工事 (新築工事)			材料及び製品の品質が製作図等から設計図書を満たしていることが確認できる。		
				施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。		
				材料の品質確認記録の内容が適切であることが確認できる。		
				品質管理計画が定められ、管理計画に基づき、品質試験等が行われている。		
				全体の品質管理を管理値、基準等に基づき、行っていることが確認できる。		
				建具、ユニット等の施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。		
				躯体工事における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。		
				内外仕上げ工事における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。		
				その他の工事（躯体・内外仕上げを除く。）における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。		
				施工の不可視部分となる部分の品質が工事写真、品質試験記録等により確認できる。		
				塗装関係		
						下地処理状況が適切であることが確認できる。
						塗装に当たり、塗り重ね乾燥時間等を把握し、記録を行い施工している。
						作業環境を測定の上、塗装作業を行っていることが確認できる。
						塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一状態にしてから使用していることが確認できる。
						鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し、塗装を行っていることが確認できる。
						塗料の塗布量の管理について残量を測定し、適切な塗布量であることが確認できる。
						溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。
						塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。
						その他：
						その他：
						その他：
		細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点					
	細別平均点					

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象	
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 建築工事 (改修工事)			材料及び製品の品質が製作図等から設計図書を満たしていることが確認できる。	
				施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。	
				材料の品質確認記録の内容が適切であることが確認できる。	
				品質管理計画が定められ、管理計画に基づき、品質試験等が行われている。	
				全体の品質管理を管理値、基準等に基づき、行っていることが確認できる。	
				建具、ユニット等の施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。	
				躯体工事における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。	
				内外仕上げ工事における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。	
				その他の工事（躯体・内外仕上げを除く。）における施工の品質管理が施工計画書の内容に沿い、行われていることが確認できる。	
				施工の不可視部分となる部分の品質が工事写真、品質試験記録等により確認できる。	
		塗装関係			
					下地処理状況が適切であることが確認できる。
					塗装に当たり、塗り重ね乾燥時間等を把握し、記録を行い施工している。
				作業環境を測定の上、塗装作業を行っていることが確認できる。	
				塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一状態にしてから使用していることが確認できる。	
				鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し、塗装を行っていることが確認できる。	
				塗料の塗布量の管理について残量を測定し、適切な塗布量であることが確認できる。	
				溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。	
				塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できる。	
				その他：	
			その他：		
			その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認	
	項目別評価合計点				
	細別平均点				

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考査項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考査項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 解体工事			施工計画書に定められた計画により管理が行われていることが確認できる。
				アスベストの含有の有無について、事前調査を実施し、適切に報告されていることが確認できる。
				付着物の除去を行っていることが確認できる。
				騒音・振動・粉じん防止等の措置が適切に行われていることが確認できる。
				アスベスト、PCB等の注意を要する解体について、法令に沿った解体が確認できる。
				埋戻し材の品質が適切である。
				産業廃棄物の分別、リサイクル等の状況が適切である。
				中間処理施設等への搬出状況が、写真から確認できる。
				産業廃棄物マニフェストの状況を管理表等を用いて管理していることが確認できる。
				とりこわし前や埋設物の撤去状況など、施工の不可視となる部分の工事写真記録が適切である。
				その他：
				その他：
		その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 電気設備工事			機材の品質が承諾函等により確認でき、設計図書を満たしていることが確認できる。
				施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。
				品質管理に当たり、施工計画書により、管理方法及び管理値を定め、計画に沿った品質管理が確認できる。
				品質試験等の測定値が管理値と比較され、結果が適切であることが確認できる。
				機器の試運転が適切に行われ、性能、動作等に問題がないことが確認できる。
				施工の不可視部分となる品質が工事写真、施工記録により確認できる。
				維持管理に対する配慮が行われていることが確認できる。
				その他：
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 機械設備工事			機材の品質が承諾函等により確認でき、設計図書を満たしていることが確認できる。
				施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。
				品質管理に当たり、施工計画書により、管理方法及び管理値を定め、計画に沿った品質管理が確認できる。
				品質試験等の測定値が管理値と比較され、結果が適切であることが確認できる。
				機器の試運転が適切に行われ、性能、動作等に問題がないことが確認できる。
				施工の不可視部分となる品質が工事写真、施工記録により確認できる。
				維持管理に対する配慮が行われていることが確認できる。
				その他：
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【品質】 上記以外の工事 又は 合併工事			
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a´	b	b´	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象	
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 建築工事（新築）			きめ細かな施工が行われ、取合いの納まりや端部等の仕上がりが良い。	
				関連工事、既存部分等との調整が行われ、調和が良い仕上がりである。	
				使い勝手、使用者の安全等に対する配慮が行われている。	
				仕上がり状態に問題なく、適切である。	
				建具等の動作に問題がなく、取付けが適切である。	
				端部の防水施工の納まりが良い。	
				色調が均一であり、色むら等がなく、全体的に美観である。	
				材料・製品の割付や通り等が良い。	
				保全に配慮した施工が行われている。	
				塗装関係	
					塗装に塗りムラ等がなく、仕上がりが均一である。
					細部まで塗装が行われ、きめ細やかな施工である。
					補修箇所がない。
					下地調整が適切に行われ、下地の状況に影響されない施工となっている。
					その他：
			その他：		
			その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認	
	項目別評価合計点				
	細別平均点				

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象	
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 建築工事（改修）			きめ細かな施工が行われ、取合いの納まりや端部等の仕上がりが良い。	
				関連工事、既存部分等との調整が行われ、調和が良い仕上がりである。	
				使い勝手、使用者の安全等に対する配慮が行われている。	
				仕上がり状態に問題なく、適切である。	
				建具等の動作に問題がなく、取付けが適切である。	
				端部の防水施工の納まりが良い。	
				色調が均一であり、色むら等がなく、全体的に美観である。	
				材料・製品の割付や通り等が良い。	
				保全に配慮した施工が行われている。	
				塗装関係	
					塗装に塗りムラ等がなく、仕上がりが均一である。
					細部まで塗装が行われ、きめ細やかな施工である。
					補修箇所がない。
					下地調整が適切に行われ、下地の状況に影響されない施工となっている。
					その他：
			その他：		
			その他：		
細別評価	評価対象数			評価対象の確認	
	項目別評価合計点				
	細別平均点				

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 解体工事			現場に残材等がなく、適切に解体されていることが確認できる。
				既存部分等との取合いに関し、適切な養生を行い、解体による傷等がない。
				とりこわし後の整地状況が適切であり、沈下等が見受けられない。
				木杭、トラロープ等が適切に設置されている。
				現場から発生した残材の処理が適切である。
				周辺道路の清掃が行き届き、汚れ等が見受けられない。
				全体的に美観である。
				その他：
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 電気設備工事			配管、配線の接続部分が適切であり、きめ細やかな施工が行われている。
				機器等の設置状況が適切であり、きめ細やかな施工が行われている。
				機器等の動作が正常である。
				関連工事、既存部分等との調整が行われ、調和が良い仕上がりである。
				運転操作、保守点検等に配慮した施工が行われている。
				全体的に美観である。
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 機械設備工事			配管、配線の接続部分が適切であり、きめ細やかな施工が行われている。
				機器等の設置状況が適切であり、きめ細やかな施工が行われている。
				機器等の動作が正常である。
				関連工事、既存部分等との調整が行われ、調和が良い仕上がりである。
				運転操作、保守点検等に配慮した施工が行われている。
				全体的に美観である。
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a'	b	b'	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
出来形 及び 出来ばえ	【出来ばえ】 上記以外の工事 又は合併工事			
				全体的に美観である。
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	項目別評価合計点			
	細別平均点			

細別評価						
a	a´	b	b´	c	d	e
5.0点～4.6点	4.5点～4.1点	4.0点～3.6点	3.5点～3.1点	3.0点～2.6点	2.5点～2.1点	2.0点～0.0点
細別評価の考え方						
▶項目別評価点の合計点数を評価対象数で除すことで細別評価を決定する。 ▶細別評価（点）＝（項目別評価合計点/評価対象数）						

考查項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考查項目	細別	評価対象	評価対象項目
工事特性	施工条件等への対応	建物規模への対応	
		1.延べ面積10,000m ² 以上の建物	
		2.大空間のホール等を有する建物	
		3.その他：	
		4.その他：	
		5.その他：	
		建物固有の機能、施工技術等の難しさへの対応	
		6.対象建物の耐震レベル	
		7.設計条件として、工法、材料および設備システム（機材を含む）の特殊性	
		8.制約条件等があり、施工難度が特に高い場合	
		9.その他：	
		10.その他：	
		11.その他：	
		厳しい自然環境、周辺環境等への対応	
		12.雨・雪・風・気温等の気象による影響	
		13.周辺住民等に対する騒音・振動の配慮	
		14.その他：	
		15.その他：	
		16.その他：	
		施工現場における困難な施工条件への対応	
		17.12ヶ月を超える工期で、事故がなく完成した工事（全部一時中止期間は除く。）	
		18.地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事	
		19.工事の実施に当たり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事	
		20.休日・夜間作業が工程の過半を超える工事	
		21.施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事	
		22.外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事	
		23.施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事	
24.同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事			
25.その他：			
26.その他：			
27.その他：			
細別評価	評価対象数		評価対象の確認
	項目別評価合計点		

※1項目該当：2点 2項目以上該当：4点（最大4点とする。）

工事特性（参考例）

（建物固有の機能、施工技術等の難しさへの対応）

- ・ 建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事
 - ・ 電気又は暖冷房衛生設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事
 - ・ 特殊な工法及び材料等を採用した工事
 - ・ 特殊な設備システムを採用した工事
 - ・ 免震装置を設ける工事
 - ・ 大規模な山留め工法が必要な工事
 - ・ 敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り直しを行う工事
 - ・ 仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
- （厳しい自然環境、周辺環境等への対応）
- ・ 大規模な地盤改良を伴う工事
 - ・ 冬期施工のため、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
 - ・ 工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事
 - ・ 工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事

考査項目別運用表（営繕工事）

工事番号	
工事名	

検査員

考査項目	細別	評価対象	項目別 評価点	評価対象
社会性等	地域への貢献等			周辺環境への配慮に積極的に取り組んでいる。
				現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。
				定期的に広報紙の配布や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。
				道路清掃等を積極的に実施した。（作業量及び作業人数等により評価する。）
				地域が主催するイベントへ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。
				災害時等において、地域への支援又は行政などによる救援活動への積極的な協力を行ったか。
				その他：
				その他：
				その他：
細別評価	評価対象数			評価対象の確認
	細別合計点			

細別評価					細別評価の考え方
a	a´	b	b´	c	▶項目別評価点の合計点数にて評価する。
15点以上	14点～12点	11点～8点	7点～3点	3点未満	